

# 平成 29 年度市民満足度調査結果について

## 1. アンケートについて

石岡ふるさと再生プラン（H26～H29 4年間）の運用に必要な市民の思いを収集することを目的とし、調査を実施しました。市が実施している47の施策に対する、重要度・満足度を調査し、計画の運用にあたり重点的に実施する施策を検討することを目的としています。

市民4,000人に調査票を郵送し、返信用封筒で回答を依頼した結果、1,396件の回答を得ました。（回収率：34.9%，調査精度：2.65%）

※調査精度とは、同じアンケートを100回実施した場合、統計学上95回までは調査結果（回答比率）の誤差が最大でも±%（今回の場合）以内に収まるということです。

## 2. 重要度・満足度について

（全体傾向）

	平均重要度	平均満足度
今回(平成 29 年)	3.93	2.90
前回(平成 28 年)	3.90	2.91
差	+0.03	-0.01

平均重要度は微増、平均満足度は微減した結果となっています。

（政策傾向）

重要度

順位	政策名	平成 29 年 重要度	平成 28 年 重要度
1	消防・防災	4.19	4.19
2	健康・福祉	4.14	4.13
3	産業・経済	4.01	3.98
4	生活・環境	4.00	3.95
5	都市基盤	3.83	3.83
6	教育・文化	3.80	3.74
7	行政運営・経営	3.69	3.68

満足度

順位	政策名	平成 29 年 満足度	平成 28 年 満足度
1	教育・文化	3.03	3.02
2	消防・防災	3.01	3.04
3	健康・福祉	3.00	3.01
4	行政運営・経営	2.87	2.90
5	都市基盤	2.85	2.85
6	生活・環境	2.82	2.84
7	産業・経済	2.63	2.65

（重要度）

各政策の重要度の順位は、昨年度と同一の順位となっています。「健康・福祉」「産業・経済」「生活・環境」「教育・文化」「行政運営・経営」は微増傾向にあり、「消防・防災」「都市基盤」は前回と同じです。

（満足度）

各政策の満足度の順位は、「消防・防災」と「教育・文化」が入れ替わっており、「教育・文化」「都市基盤」以外は微減傾向です。

### 3. 各施策の業務改善必要度について

順位	平成 29 年度		平成 28 年度	
	施策名称	業務改善必要度	施策名称	業務改善必要度
1	交通安全の推進	23.73	交通安全の推進	23.93
2	商業の振興・ 中心市街地の活性化	16.51	商業の振興・ 中心市街地の活性化	16.39
3	防犯対策の充実	14.99	防犯対策の充実	16.20
4	道路の整備	13.70	道路の整備	13.47
5	企業誘致の推進・ 工業の振興	10.12	観光業の振興	10.16

施策の業務改善必要度の上位は、平成 28 年度と比較すると、4 位までの順位に変わりはありません。また、6 位だった「企業誘致の推進・工業の振興」が 5 位に入り、5 位だった「観光業の振興」が 6 位に下がり順位が入れ替わりました。

順位	平成 29 年度		平成 28 年度	
	施策名称	業務改善必要度	施策名称	業務改善必要度
43	男女共同参画の推進	-7.71	男女共同参画の推進	-7.51
44	歴史・文化財の保護・活用	-8.13	社会保障制度の安定した運営	-7.86
45	生涯学習の推進	-8.85	生涯学習の推進	-9.98
46	文化・芸術の推進	-13.41	文化・芸術の推進	-12.02
47	生涯スポーツの推進	-16.37	生涯スポーツの推進	-15.21

施策の業務改善必要度の下位は、「生涯スポーツの推進」「文化・芸術の推進」「生涯学習の推進」「歴史・文化財の保護・活用」「男女共同参画の推進」となりました。前回 44 位だった「社会保障制度の安定した運営」は今回 38 位に上がり、前回 38 位だった「歴史・文化財の保護・活用」が 44 位に下がったことで順位が入れ替わる形となりました。